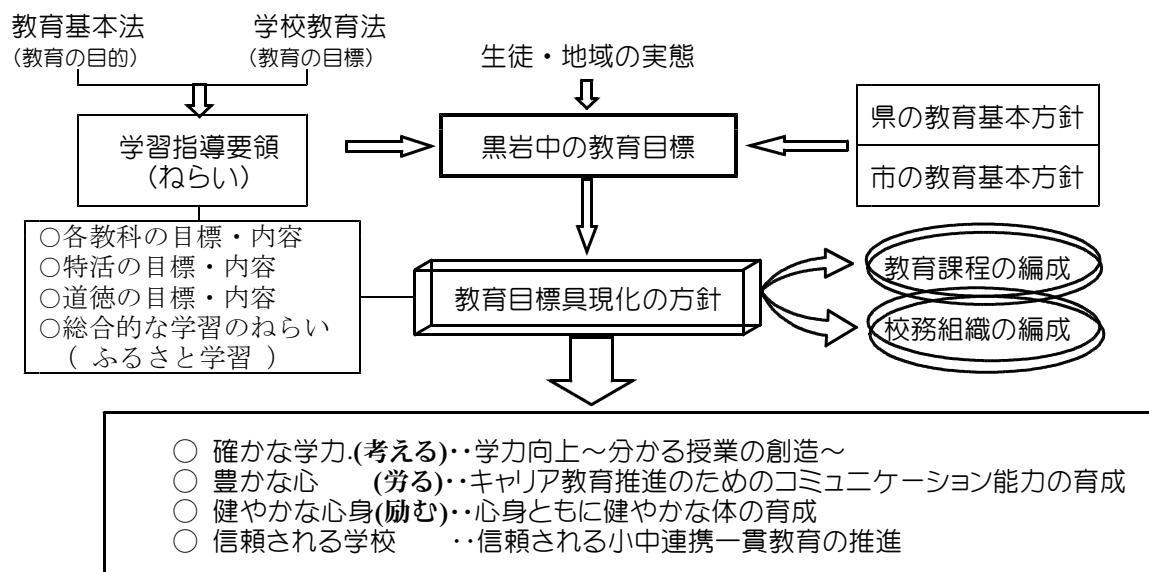


Ⅲ 教育課程

1 教育課程の基本方針

教育課程及び校務組織の編成の根拠



- (1) 教育課程の編成の根底に据えるもの
教育基本法(教育の目的)、学校教育法(教育の目的)、学習指導要領(各領域の目標・内容)、県・市教育基本方針、学校長の経営方針
- (2) 編成にあたっての重点事項
黒岩中学校の教育目標とその具現化の方針に基づいて、教育課程の編成を行う。
 - ・ 教科・特別活動・道徳・総合的な学習等の各領域の達成目標を明らかにし、具体的な実践項目を設定する。
 - ・ 教育実践をもとに、各年間計画と単元指導計画の工夫・改善を図る。
 - ① 教科
 - ◇ 各教科の教科目標を設定し、指導方法の工夫・改善に努める。
 - ◇ 学習指導(学習習慣の定着)の徹底を図る。
 - ◇ 小学校との連携を図りながら、基礎的・基本的な学習内容の徹底に努める。
 - ② 特別活動
 - ・ 学級活動 ◇ 活動内容が3年間で計画的・継続的に実施されるようにする。
 1. 学級生活・学校生活の充実と向上
 2. 個人及び社会の一員としての在り方、健康や安全「食育・人権教育・性教育」等に関すること
 3. 学業の充実や将来の生き方と進路の選択[進路・キャリア教育]に関すること
 - ・ 生徒会活動 ◇ 学校生活の充実や改善・向上を図る活動や、学校行事等への協力に関する活動やボランティア活動等、生徒の主体的な活動が展開されるようにする。
 - ・ 学校行事 ◇ 学校生活の秩序と変化、集団への寄与、充実と発展という観点から行事の特質に応じて生徒の個や集団の役割を生かすように創意・工夫する。
 - ③ 道徳
 - ◇ 4つの柱を適切に配置し、生徒の発達段階や実態に応じて指導の充実を図る。
 1. 自分自身について
 2. 他者との関わりについて
 3. 自然や崇高なものについて
 4. 集団や社会との関わりについて
 - ④ 総合的な学習 ◇ 課題をみつけ、自ら考え、解決する意欲を持たせ、体験や活動等で学んだことを発表し、表現することを通して主体的によりよく生きていく態度を育成する。
 - <考える> ・ 課題をみつけ、それを解決しようとする態度を身につける。
 - <励む> ・ 課題を解決し、疑問点を明らかにする等の調査活動をする。
 - <労る> ・ 学んだことを生かして、学校生活の中で発表・表現する。